



---

## contents

---

- P 2 予算の基礎知識
  - P 4 歳入（1年間の市の収入）
  - P 6 歳出（1年間の市の支出）
  - P 8 令和5年度 相模原市の主な取組
  - P10 相模原市財政状況
  - P12 持続可能な財政運営を行うための取組
  - P13 相模原家の家計簿
  - P14 宝くじ情報と寄附金制度のご案内
- 



相模原市マスコットキャラクター

さがみん

# 予算の基礎知識

それではまずはじめに、  
基本的な疑問にお答えしましょう。  
予算とはどういうものなのでしょうか？

## Q 予算って何？

A 予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

どんな収入がいくら入ってきて、そのお金をどんな仕事にいくら使うのか、あらかじめ決めておく必要があります。

### 予算(収入と支出の計画)

収入(歳入)	支出(歳出)
・市税 ・国庫補助金 ・施設等の使用料 など	・福祉 ・教育 ・消防 など



## Q 予算ってどうやって決めるの？

A 市長がつくった予算案が市議会の議決によって  
予算として成立します。

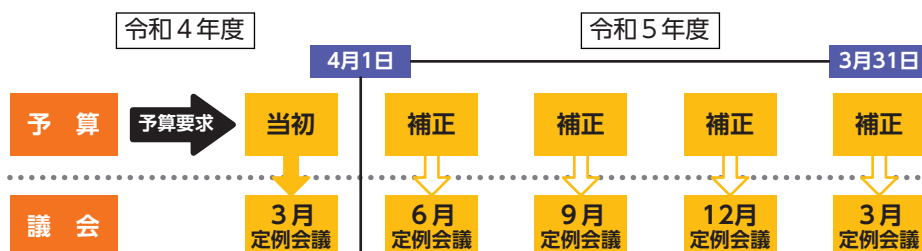
皆さんにより良い生活を送っていただくために何をしたら良いか、そのためにどのくらいのお金が必要なのかなどを検討し、予算案を作成します。

その予算案は、市民を代表する市議会議員で構成される市議会に提出し、内容の審査を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて予算が決まります。

## Q 予定外のお金が必要になったときは？

A 予定外の支出に必要な予算を補正予算として見積もり、  
市議会へ提出します。

「補正予算」は必要に応じて何度でも編成することができますが、「当初予算」と同じように、市議会に提出された予算案が市議会の議決を受けてはじめて、予算が決まります。



- ①収入のことを「歳入」、支出のことを「歳出」といいます。
- ②最初に決める1年間の予算を「当初予算」、年度の途中で予定外の支出等に対応する予算を「補正予算」といいます。



Q

# 令和5年度の相模原市の予算はどのくらい？

A

一般会計、特別会計、公営企業会計のすべての会計をあわせると、約5,652億円になります。

**一般会計** **3,286億円** | 子育て、福祉、教育、道路整備などの基本的な行政サービスを行うための会計です。

**特別会計** **約2,047億円** | 特定の目的のための会計で国民健康保険や介護保険など9つの特別会計があります。

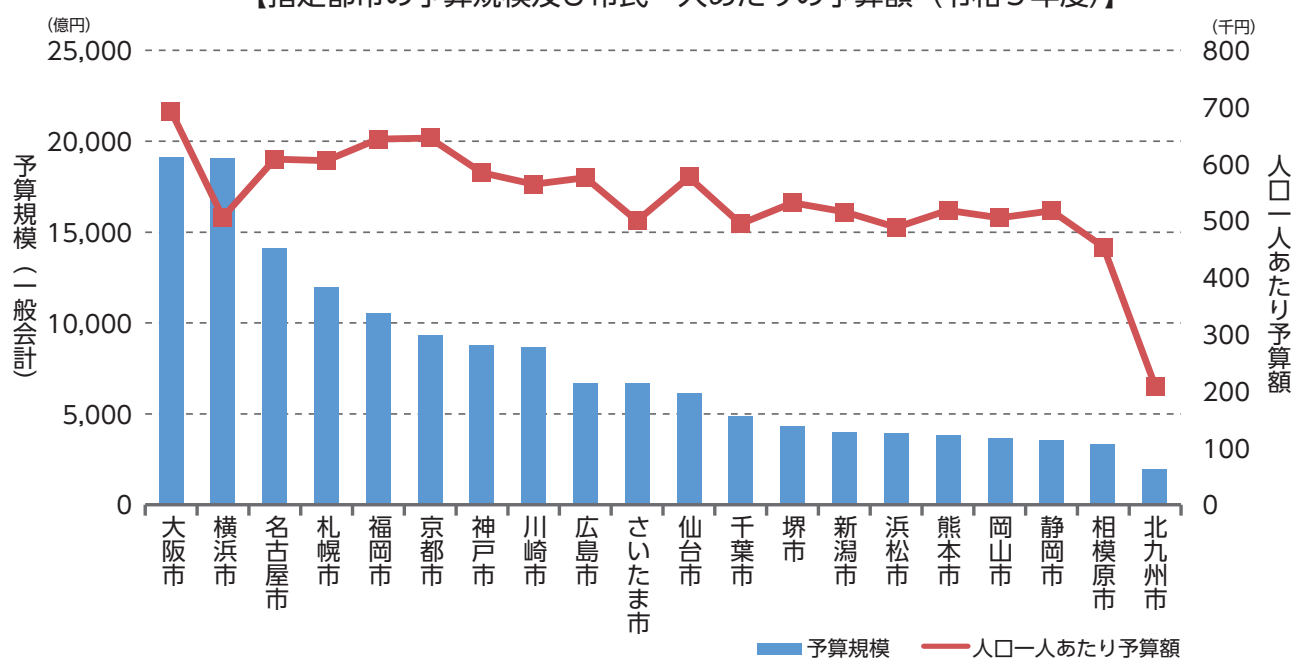
- |                |                       |            |
|----------------|-----------------------|------------|
| 国民健康保険事業       | 後期高齢者医療事業             | 公共用地先行取得事業 |
| 介護保険事業         | 麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業 | 財産区        |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 | 自動車駐車場事業              | 公債管理       |
- ※特別会計予算額は9つの特別会計の合計額

**公営企業会計** **約320億円** | 市が運営する企業の会計で、下水道、簡易水道があります。

下水道事業 簡易水道事業 ※公営企業会計予算額は2つの公営企業会計の合計額

※予算額は億円未満を四捨五入

【指定都市の予算規模及び市民一人あたりの予算額（令和5年度）】



指定都市（北九州市を除く19都市）の中では、最も小さい予算規模です。  
 ※北九州市は選挙の影響により暫定予算として4月～6月分のみを計上しています。

# 歳入

## 1年間の市の収入

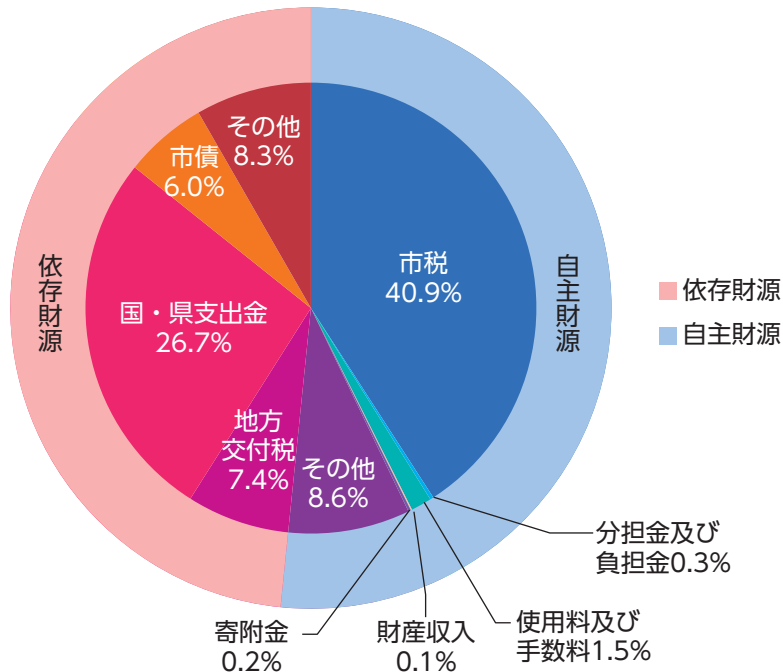
つづいて、市の収入である歳入について説明します。



**Q** 市の収入にはどんなものがあるの？

**A** 一般会計の歳入には、市税や国・県から交付されるお金、借入金（市債）、施設の使用料などがあります。

【一般会計歳入予算】



**依存財源**

**地方交付税** 242億円  
皆さんが国に納めた税金の一部です。地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。

**地方消費税交付金** 165億円  
皆さんが納めた消費税の一部です。一定の割合に応じて地方公共団体に交付されます。

**国・県支出金** 879億216万円  
皆さんが国や県に納めた税金の一部が、特定の目的を達成するために地方公共団体に交付されます。

**市債** 196億4,880万円  
事業を実施するために、国や金融機関などから借り入れるお金です。

**自主財源**

**市税** 1,343億円  
皆さんから相模原市に納めていただく税金です。

**分担金及び負担金** 8億2,136万円  
事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。

**使用料及び手数料** 49億1,646万円  
市の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。

**財産収入** 2億6,977万円  
市が持っている財産の貸付けや売払いなどにより得たお金です。

**その他** 292億4,646万円  
各種基金からの繰入金や繰越金、寄附金などです。



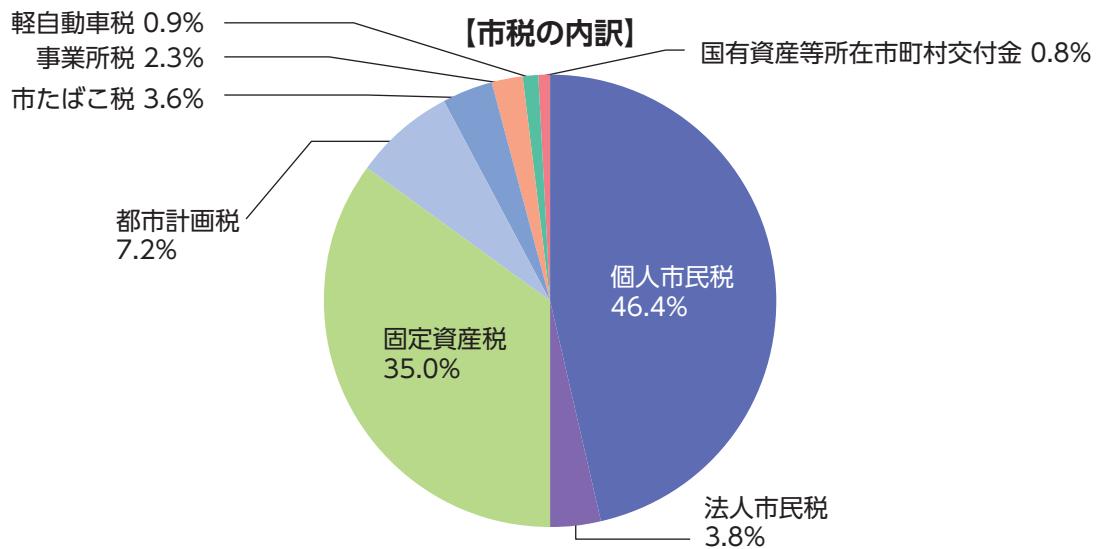
- POINT**
- ①歳入のうち、「市税」が最も大きな割合を占めており、全体の4割以上となっています。
  - ②「自主財源」とは、市が自主的に調達できる収入、「依存財源」とは国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や市債のことです。「自主財源」の割合が大きいほど財政は安定していると言えます。



## Q 市税にはどのようなものがあるの？

## A 相模原市の市税には以下のものがあります。

個人市民税	個人の前年の所得にかかる税	623億725万円
法人市民税	市内の事業所等がある法人にかかる税	50億9,322万円
固定資産税	土地・家屋・償却資産（事業用の機械等）にかかる税	469億5,060万円
都市計画税	市街化区域内の土地・家屋にかかる税	96億7,863万円
市たばこ税	たばこ製造者等が市内の小売販売業者に売り渡したたばこにかかる税	48億1,052万円
事業所税	事業所等における事業活動にかかる税	31億2,637万円
軽自動車税	原付・オートバイ・軽自動車などにかかる税	12億3,991万円



POINT 相模原市の市税の中では、個人市民税と固定資産税が多く、80%以上を占めています。

## Q 国・県からのお金は何に使われているの？

## A 皆さんが国や県に収めた税金の一部が、道路や学校など特定の目的を達成するために地方公共団体へ交付され、普段皆さんが利用する多くの公共施設の建設や整備などに使われています。



POINT ここ数年は、補正予算での対応も含め新型コロナウイルス感染症の感染防止対策やワクチン接種、経済対策などに関しても多額の交付金が交付されました。

# 歳出

## 1年間の市の支出

歳出は、使いみちや目的によってさまざまな見方をすることができますが、ここでは『目的別』経費と『性質別』経費という2つの分類方法で説明します。



**Q** どんな目的の歳出があるのですか？

**A** 福祉(民生費)、教育や土木などの目的の歳出があります。

目的別経費	当初予算額 (百万円)	一人あたりの 予算額(円)※	構成比 (%)
議会費 (議会運営などに要する経費)	981	1,353	0.3
総務費 (市役所の管理運営、広報、防災活動などに要する経費)	29,312	40,409	8.9
民生費 (子育て支援や高齢者・障害者福祉などに要する経費)	140,339	193,466	42.7
衛生費 (健康づくりの推進、ごみ処理、環境保全などに要する経費)	30,201	41,633	9.2
労働費 (勤労者福祉対策などに要する経費)	402	554	0.1
農林水産業費 (農業振興や林道の整備などに要する経費)	983	1,355	0.3
商工費 (商工業や観光の振興などに要する経費)	11,948	16,471	3.7
土木費 (道路、下水、公園、河川などに要する経費)	26,756	36,885	8.2
消防費 (消防や救急活動などに要する経費)	10,197	14,057	3.1
教育費 (学校教育、生涯学習などに要する経費)	49,673	68,477	15.1
公債費 (借金の返済などに要する経費)	26,394	36,386	8.0
その他	1,414	1,950	0.4
<b>合 計</b>	<b>328,600</b>	<b>452,995</b>	<b>100.0</b>

※一人あたりの予算額(円)は、令和5年2月1日現在の人口から算出しています。



子育て支援や高齢者・障害者福祉などに要する経費である民生費が全体の約4割以上を占めており、次いで、学校教育、生涯学習などに要する教育費が約15%を占めています。

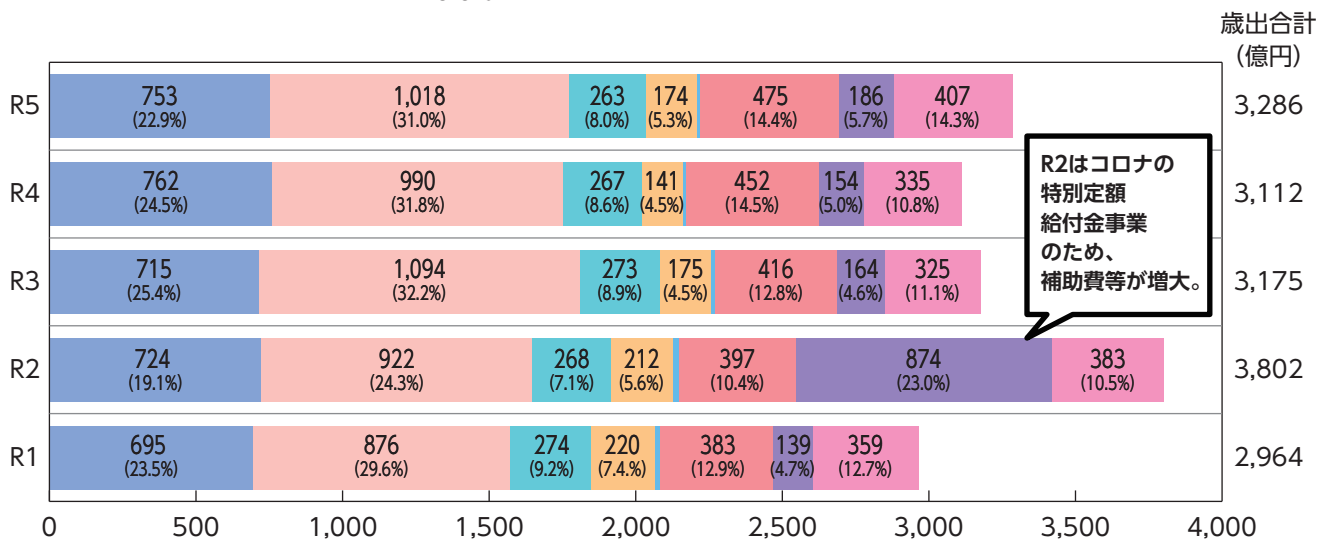
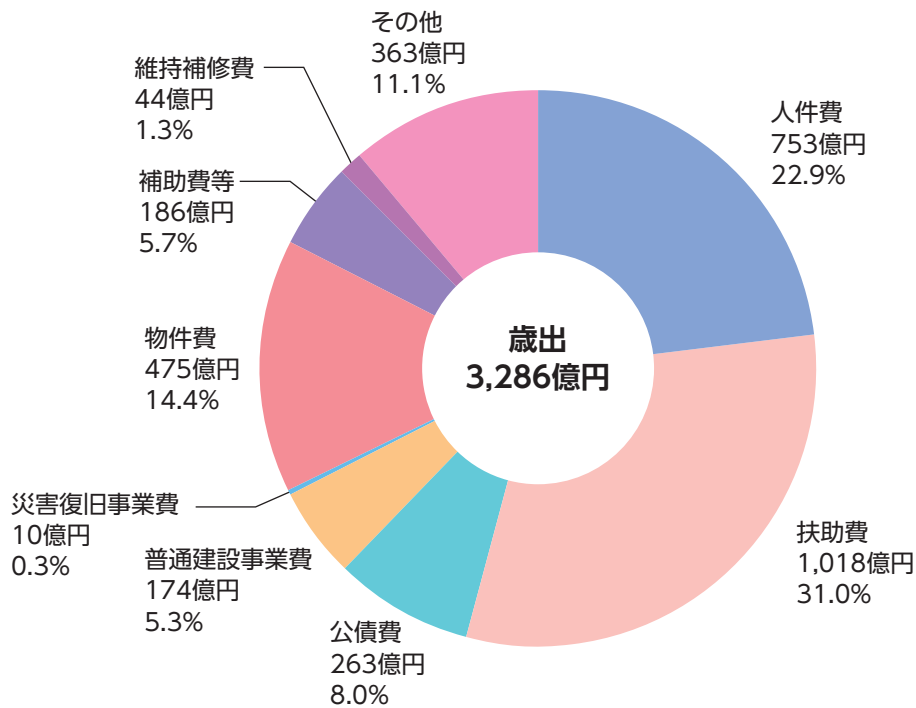


Q

# 相模原市の人件費はどのくらい？ 扶助費は？

A

歳出を性質別に分けると人件費は全体の約22.9%、扶助費は約31%となっています。



■ 人件費 ■ 扶助費 ■ 公債費 ■ 普通建設事業費 ■ 災害復旧事業費 ■ 物件費 ■ 補助費等 ■ その他 (維持補修費等)

※1 令和元年度から3年度は決算額、令和4、5年度は当初予算額で示しています。  
 ※2 令和2年度から会計年度任用職員の給与は物件費から人件費になっています。



### ① 扶助費の割合が高い

生活困窮者、高齢者、児童、障害者等に対する様々な支援を行うための経費。子育て施策や福祉施策において市独自の取組を積極的に行ってきたことや、社会経済情勢の変化などにより、歳出全体に占める割合が大きくなっています。

### ② 投資的経費の割合が低い

市税収入の確保に繋がるまちづくりや道路などの整備に関する経費である投資的経費 (普通建設事業費等) の割合が少ない状態となっています。

# 令和5年度 相模原市の 主な取組

各分野の取組が関連するSDGsの主な目標（ゴール）を各項目に表示しています。



令和5年度は、新型コロナウイルス感染症対策に引き続き取り組むとともに、分野横断的に取り組む重点テーマである「少子化対策」、「雇用促進対策」、「中山間地域対策」や「脱炭素社会の実現に向けた取組」などについて重点的に予算を計上いたしました。

## 少子化対策

### 主な取組

▶ 子育て世帯のニーズに対応した公園施設の改修・更新  
4,009万円



▶ 駅前施設等で休日に児童を預けられる  
保育スペースの設置準備  
27万円



▶ 父親の育児力の向上に繋がる講座開催など  
155万円



▶ くるみん認定（※）を目指す企業への伴走支援  
2,576万円



▶ 子育て世帯に向けた効果的なプロモーションの実施  
500万円



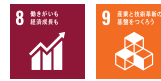
※「子育てサポート企業」として厚生労働大臣が認定する制度



## 雇用促進対策

### 主な取組

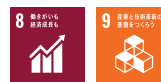
▶ 企業のデジタル化に向けた  
経営者・社員向けのスキル養成支援  
824万円



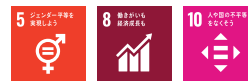
▶ 中小企業の円滑な事業承継のための相談業務や  
セミナー開催など  
407万円



▶ 起業家や事業者、学生、研究者などの多様な人材の交流により  
技術革新を促すための施設設置運営など  
5,017万円
















▶ 時間と場所の制約のない働き方の紹介セミナーや  
体験講座など  
579万円





## 中山間地域対策

### 主な取組













- ▶ キャンプ場などの観光資源を活用した新しい働き方の実証事業 800万円
 



- ▶ 森林に関わる人材の育成による津久井産材の活用推進 225万円
 



- ▶ ビジネス目的での来訪者に観光体験を提供する実証事業 70万円
 

- ▶ 地域住民との対話による振興策の検討を支援 1,000万円
 





## 誰一人取り残さない社会の実現

～3つの重点テーマに共通する視点として～

### 主な取組

- ▶ SDGsを体感的に学べるツアーの実施や先導的に取り組むSDGsパートナーなどへの支援 1,307万円
 



- ▶ 障害に関する理解促進、障害者への虐待防止・差別解消・就労支援などによる共生社会の実現 1,071万円
 



- ▶ 脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの導入及び利用促進や、脱炭素ライフスタイルの推進 2億943万円
 






# 相模原市 財政状況

相模原市の財政の現状について  
各種データに基づき説明します。



**Q** 相模原市の財政は大丈夫なの？

**A** 借金が少なく、とても堅実な財政運営です！

## 健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全性を判断するための指標で、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、公表が義務付けられています。

	令和3年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	—	11.25
②連結実質赤字比率	—	16.25
③実質公債費比率	2.7	25
④将来負担比率	14.2	400

数値が早期健全化基準を超えると財政再生に向けた取組をしなければなりません。

①実質赤字比率と②連結実質赤字比率は、赤字がないため「—」となっています。

③の実質公債費比率は、1年間の借金の返済費用が収入総額に対しどのくらいの割合なのかを示したものです。

④の将来負担比率は、借金や買取りを約束している土地代など既に将来支払うことが決まっている金額等を含めた事実上の総負債額が1年間の収入総額に対しどのくらいの割合なのかを示したものです。

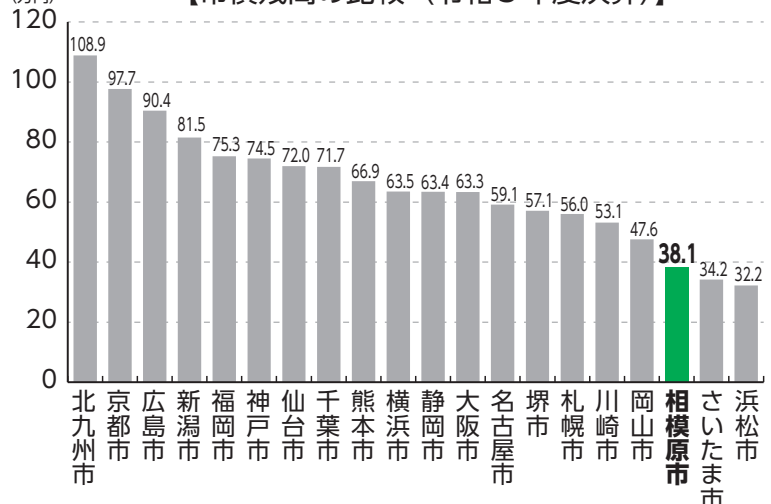
ともに数字が小さいほど、将来の借金の返済に対する負担割合が少ないということになります。

## 市債（市の借金）

相模原市の令和3年度決算時点の市民一人あたりの市債残高を他の指定都市と比較すると相模原市は3番目に低くなっています。

※市民一人あたりの市債残高の比較については、他の団体との比較のため、普通会計決算の数値から作成しています。

【市債残高の比較（令和3年度決算）】



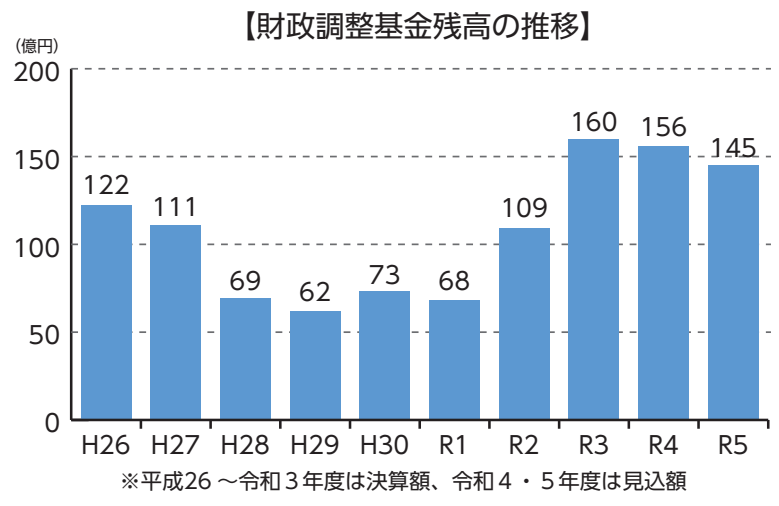


# Q 市の貯金はどのくらいあるの？

# A 市の貯金にあたる「財政調整基金」は令和4年度末で156億円です。

## 財政調整基金（市の貯金）

急にお金が必要になったり、収入が落ち込んだりしたときに対応するため、市でも貯金をしています。これを「財政調整基金」と呼んでいます。



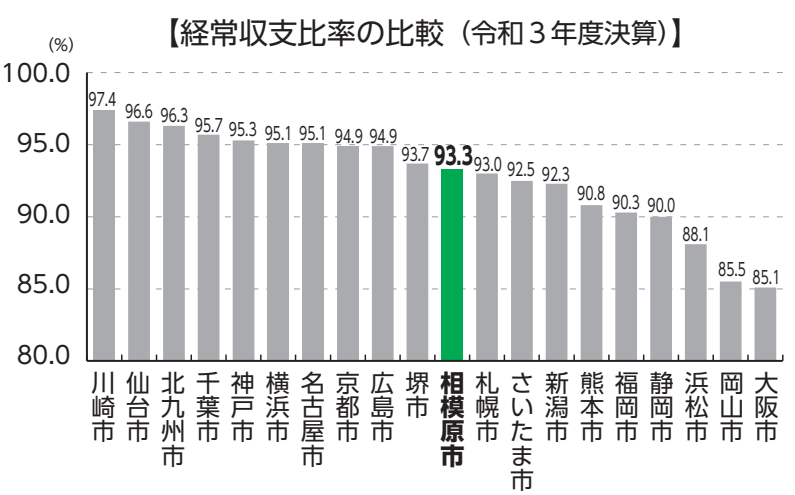
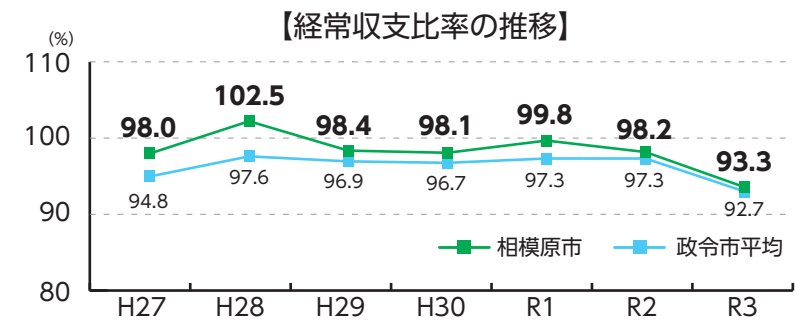
# Q じゃあ、相模原市の財政は健全なんだね！

# A いいえ、課題もあります。家計に例えると、毎月のお給料は固定経費（食費や光熱水費、ローン返済など）にあてられており、自由に使えるお金はほとんど残らないような状況です。（財政の硬直化が進んでいます。）

## 経常収支比率

この指標は、財政構造の弾力性を判断する指標で、市税などの経常的な収入が通常の行政サービスに係る経費にどれだけ充てられているかをみるもので、比率が低いほど財政に弾力性があり、高いほど財政が硬直化しているということになります。

相模原市は、令和3年度決算の数値が93.3%で指定都市の平均値を超える数値となっており、硬直化が継続している状況です。硬直化が進むと新しい事業を見送る必要が出てきたり、急にお金が必要となったときに対応しづらくなったりします。



## 持続可能な 財政運営を 行うための取組

前ページの課題をクリアし、  
持続可能な行財政基盤を築いて、  
本市の目指すまちの将来像を実現するため、  
行財政構造改革を進めています。

Q

堅実な財政運営をしていて、貯金もあるのに行財政構造改革は必要なの？



A

今は大丈夫でも、将来のために  
今から体質改善をする必要があります！

相模原市の財政状況でご説明したように、本市の財政は借金も少なく、貯金も一定程度確保できており、一見とても健全に見えます。

しかし、今後の人口減少、少子高齢化が進むとされる中、将来にわたって安定した行財政運営ができるのかというと、不安な点があります。

### 将来への不安要素

- ▶ 人口減少による、市税収入等の減少
- ▶ 高齢化社会の進行による、社会保障費の増大
- ▶ 人口増加期に建設した学校等の多くの公共施設の  
老朽化対策 など



### 目指す将来像の実現のための行財政構造改革プランの推進

こうした不安要素に対応するため、令和3年4月に策定した、「相模原市行財政構造改革プラン」の取組を着実に進め、将来にわたって持続可能な行財政運営を築いていくことで、本市が特に重点的に力を入れる分野や個性を生かした取組などを推進し、本市が描く将来像である「潤いと活力に満ち 笑顔と希望があふれるまち さがみはら」の実現を目指します。

### 主な取組の内容

- ▶ 歳入確保策の検討・実施  
市の歳入の根幹である市税収入の更なる確保を中心に、  
歳入確保策の検討・実施
- ▶ 歳出削減策の検討・実施  
新たなまちづくり事業や事務事業等の選択と集中、  
既存公共施設等の見直し など



家計に例えると、将来の教育費や老後費用のために、お給料を増やすためのスキルアップや副業の検討、支出の見直し（固定経費の見直しなど）の体質改善をしています。

# 相模原家 の家計簿

市の財政について、皆さんに身近に感じていただくために、市の予算を家計に例えてみます。相模原家を年収500万円（月41万7千円）として、市の予算を当てはめてみると…  
主な財政指標を見てみましょう。

収入月額		家計
給与		34万7,400円
	基本給（市税）	17万600円
	諸手当（地方交付税等）	17万6,800円
家賃収入 （使用料、手数料など）		7,500円
貯金の取崩し （基金繰入金）		1万2,500円
生活資金の借入金 （臨時財政対策債）		1万円
家の増改築の借入金 （建設債など）		1万5,000円
その他（諸収入等）		2万4,600円
収入合計（月額）		41万7,000円

支出月額		家計
食費（人件費）		9万5,500円
医療費（扶助費）		12万9,300円
ローンの返済（公債費）		3万3,400円
光熱水費、通信費、消耗品 （物件費）		6万500円
自治会費、習い事代 （補助費等）		2万3,800円
家、車の維持・修理代 （維持補修費）		5,400円
家の増改築 （投資的経費）		2万3,400円
その他		4万5,700円
支出合計（月額）		41万7,000円

## ～『こと はじめ予算事始』の作成にあたって～

江戸時代の中期、「この本を翻訳することができれば、日本の学問を変えることができる」という高い理想と信念を持ち、オランダ語で書かれた解剖学の本の翻訳を、頼るべき辞書も無いまま手探りで取り組んだ初期の蘭学者（オランダ語で西洋の学問を学ぶ者）の苦勞が書かれている『蘭学事始』という書物をご存知でしょうか？

「予算」は、市民の皆さんに納めていただいている税金などがどのように使われるのかをまとめたもので、市民生活に密接に関わっています。また、「財政の健全化」とか「財政破たん」などという言葉もしばしば耳にされると思いますが、自分の暮らすまち

の財政が健全に運営されているかどうかは、まさに、市民生活に大きな影響を及ぼす重要事項です。

一方、専門用語や仕組みの複雑さなどから、市民の皆さんに予算や財政の中身を分かりやすく説明することはなかなか難しいことですが、相模原市の予算や財政状況を分かりやすく解説し、関心を持っていただくことによって、相模原が変わっていく、そんな思いをこめてこのパンフレットを『予算事始』と名づけました。

『予算事始』を読んでいただいて、一人でも多くの皆さんに「予算が身近になった」「相模原市の財政に興味をもった」と感じていただければ幸いです。

相模原市の予算や財政に関する詳しい情報は市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.sagamihara.kanagawa.jp>

【トップページ】⇒【市政情報】⇒【財政・債権管理】からアクセスしてください。

ちょっとお知らせ！

# 「宝くじ」のご購入は相模原市内で

宝くじの売上の約40%は、収益金として都道府県及び指定都市の収入となり、その収益金は、販売実績に応じて配分されるので、市内の販売実績が増えると市の収益金が増え、皆様の豊かな生活につながります。

令和4年度収益金  
約**11億5,600万円**

宝くじを購入する際は、是非**市内**でお買い求めください！

**ネット購入が便利です！**

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました。

宝くじの購入から当選結果の確認、当せん金の受け取りまですべてネット上で完結します！ぜひご利用ください！

※宝くじ公式サイトでの会員登録の際の「購入者の登録住所地」が相模原市の場合、市の収入として活用されます。

**どんな事業に活用されているの？**

令和4年度は、

- ▶道路の整備や修繕
- ▶相模原スポーツ・レクリエーションパークの整備
- ▶リニア中央新幹線の開業を見据えた都市基盤等の検討など

に活用しました！

## 寄附で、あなたも**市政**に参加してみませんか！ 「暮らし潤いさがみはら寄附金」のご案内

### ポイント1 ▶ 寄附金は、あなたが指定した事業に活用されます！

市の事業のうち幅広いメニューから使い道を選択いただけます。使い道を指定しない「一般コース」も選択できます。

### ポイント2 ▶ 寄附金は、税金から控除されます！

2,000円を超える部分は**税金から控除**されます！（上限額があります）つまり、税金の使い道を指定するのと同様の効果があります。

### ポイント3 ▶ 「ふるさと納税ワンストップ特例制度」がご利用いただけます！

ふるさと納税による税の軽減を受けるためには確定申告を行っていただくことが必要ですが、寄附をする方が寄附先の自治体へ所定の様式による「申告特例申請書」の提出を行うことで、確定申告を行わなくても個人住民税の控除を受けることができます！

※ワンストップ特例の対象者はふるさと納税の寄附金控除を受ける目的以外で所得税や住民税の申告を行う必要がない方で、その年にふるさと納税をする自治体の数が5以下であると見込まれる方となります。  
※相模原市の返礼品の受領は、市外に住民登録のある方に限られます。



### 【令和4年度 暮らし潤いさがみはら寄附金の実績】

**令和4年度寄付金額**  
約**9億3,400万円**

多大なるご寄附ありがとうございます。皆様からお預かりした寄附金は、原則ご寄附いただいた年度の翌年度の予算の中で活用させていただきます。詳しくは市ホームページ、パンフレットをご覧ください。か、財政課まで。

税理士会は、法律により資格を与えられた唯一の「税」の  
 専門家である税理士によって構成されています。

## 東京地方税理士会 相模原支部

住 所 相模原市中央区中央3-12-3 商工会館3F

連絡先 ☎ 042-759-0046 (土・日・祝日は休み) URL <http://s-zei.org/>

## 相模原事務用品協同組合

相模原事務用品協同組合 代表理事  
 浦上 裕生

事務局 ▶

〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3(商工会館内)  
 TEL 042(750)2838 FAX 042(750)2855

URL:<http://www.e-jimu.jp> e-mail:[kumiai@e-jimu.jp](mailto:kumiai@e-jimu.jp)

(有)オオヌマ 042-778-4290

菊屋浦上商事(株) 042-754-9211

(有)橋南堂 042-772-2408

越路屋 042-742-7773

BSD一和 042-685-1511

(株)プロワーク 042-730-5251

(株)文盛堂 042-752-2303

(株)宝月堂文具店 042-730-3917

(有)マルス包装システム 042-755-8510

(株)ミリオン事務機器 042-784-3856

(株)洋文堂 042-730-3421

(有)渡邊文相堂 042-761-5518

新築・お子様の勉強部屋・リフォームのご相談は



有限会社

トータルハウジング久野

神奈川県相模原市中央区水郷田名2丁目11番26号  
 TEL 042(762)0096 FAX 042(760)0078  
<https://www.t-h-kuno.co.jp/>



SOIN

相模原市印刷広告協同組合

プロ集団  
 20社

印刷・広告受注、地域情報紙印刷配布、  
 市民まつりパンフレット・暮らしのガイド(ナイスガイドさがみはら)作成  
 街美化アダプト制度の活動、PTA・公民館広報誌講習会(年1回開催)等

相模原市印刷広告協同組合代表理事 長田 功

〒252-0239 相模原市中央区中央3-7-5 ☎042(776)6100 ☎042(776)5656 <https://www.soin.or.jp/>



Bank of Yokohama

Afresh

あなたに、あたらしく。

お客さま一人ひとりに、  
最もふさわしい金融サービスとの出会いを、  
あたらしく創りあげていきます。

横浜銀行



きらぼし銀行

<https://www.kiraboshibank.co.jp>